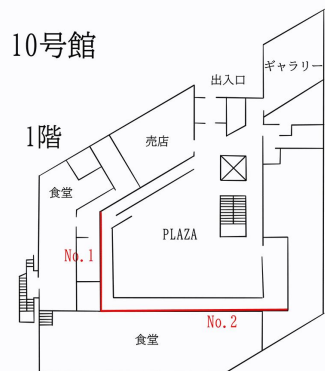


研究テーマ：私と空想の友達の関係性について

さきさきの

私の中にいる、空想の友達は不規則に私の前に現れる。特定の形態を持たず、霧のように漂っている。時には言葉を投げかけてくるが、一方的で意思疎通は難しい。意思疎通の方法を考える中で、形態を与えることにより、作品を通して間接的な干渉を行えると考えた。

今回は揺れ動く陰影を空想の友達の形態と捉え、友達の出現率が多い場所に複数展示を行う。そこから出現する理由や場所の意味、空想の友達との関係性について研究を行う。



No.1 DAY_そこにいて/我儘

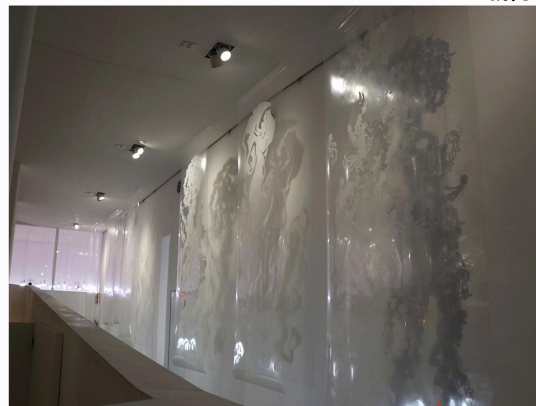
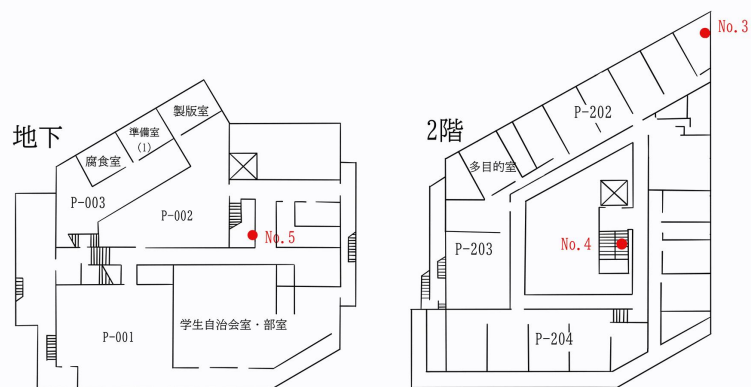
サイズ・素材・技法
400×100
ダイアホイル、インク、シルクスクリーン

No.2 DAY_そこにいて/独りよがり

サイズ・素材・技法
798×100
ダイアホイル、インク、シルクスクリーン

No.3~No.9 DAY_ここにいて

サイズ・素材・技法
120×100 / 42×30
ダイアホイル、インク、シルクスクリーン



No. 1



No. 3



No. 4



No. 2



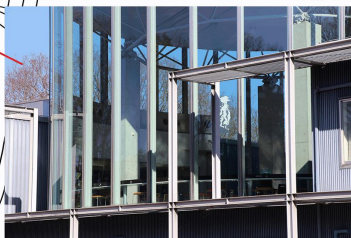
No. 6



No. 7



No. 5



No. 8

No. 9

